

第 17 回淀川部会（2002.7.31 開催）結果報告

2002.8.1 庶務発信

開催日時：2002年7月31日（水） 13：30～16：45

場 所：大阪会館 Aホール

参加者数：委員 16 名（うち 1 名は部会長の要請により参加）、河川管理者 20 名、
一般傍聴者 144 名

1 決定事項

- ・ 淀川部会としての現地対話集会を、8月28日（水）、9月7日（土）、9月20日（金）に開催する。
- ・ 次回第18回淀川部会は、9月24日（火）13：30～16：30に開催する。第14回委員会（9/12）に提出される最終提言の素案をもとに、第15回委員会（10/24）に向けて、淀川部会としての提案内容を検討する予定。

2 審議の概要

委員会およびWGからの報告

資料 1-1「委員会および他部会の状況」、資料 1-3「今後の流域委員会の進め方について」をもとに、前回部会以降に開催された委員会や他の部会、委員会WGについて説明が行われ、流域委員会としての最終アウトプットや検討スケジュール、委員会と部会の役割分担について確認された。

今後の淀川部会の進め方について

資料 2-1「今後の淀川部会の進め方について」を用いて、最終提言や原案審議に向けた部会の作業スケジュールが説明された。

河川管理者との意見交換

資料 3「木津川筋の治水の考え方について」を用いて、河川管理者より説明が行われ、委員と河川管理者の間で、壊滅的被害の考え方や治水対策の優先度を中心とした意見交換が行われた。

一般意見聴取の会（現地対話集会）について

資料 4「淀川部会による現地対話集会（案）」のとおり、第1回（洪水防御、防災）を八幡市、第2回（高水敷利用及び環境・水質・生態系）を枚方市、第3回（水需要管理）を京都市で開催することが了承された。開催日は上記「1. 決定事項」のとおり。

一般からの意見聴取

一般傍聴者3名から「現地対話集会の招聘予定者に偏りがみられる」「河川レンジャーの考え方に賛成」などの発言がなされた。

このお知らせは委員の皆様には主な決定事項などの会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させて頂くものです。審議の主な内容については「結果概要」を、発言の詳細については「議事録」を参照下さい。

